

平成 26 年度 予算概要をお知らせ

主な事業・施策を紹介

平成 26 年度に取り組む主な事業を紹介します。

総合文化会館整備事業

5 億 8,964 万円

建設から 30 年経過する総合文化会館の舞台設備等の更新を行い、長寿命化と機能向上を図ります。



元気なまちづくり支援事業

120 万円

地域の結束強化、新たな交流の場づくりなどに積極的に取り組む自治会・地域を支援し、地域活性化を図ります。



高付加価値農業生産拠点(ハウス団地)構想検討調査事業

200 万円

大きな洪水被害を受けた加佐地区において、浸水のおそれのないハウス団地の適地把握や経営手法などハウス園芸の振興へ向けた検討を行います。



京都舞鶴港クルーズ推進事業

1,614 万円

クルーズ客船寄港誘致の推進や寄港時のおもてなし事業などに取り組みます。



福祉人材養成施設誘致関連整備事業

2 億 6,770 万円

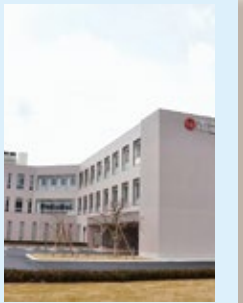
舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校の開校に向け、設置場所である舞鶴市勤労者福祉センターの耐震化等工事を行います。



病院事業

9 億 592 万円(加佐診療所分除く)

市内の急性期医療を担う医療機関と連携を図り、慢性期医療に特化した医療を提供します。平成 26 年 4 月新病院開業。



府道小倉西舞鶴線改良促進事業

1,279 万円

府道小倉西舞鶴線の 4 車線化へ向けて事業促進を図り、東西一体化による活力あるまちづくりを推進します。



世界記憶遺産登録推進事業

1,840 万円

引き揚げの史実の継承と平和の尊さをより広く発信するため、ユネスコ世界記憶遺産への登録を目指します。



高齢者外出支援事業

1,176 万円

75 歳以上の高齢者が外出しやすい環境を作るため、公共交通機関を利用する際の料金を軽減します。



舞鶴地域医療連携機構事業費等補助金(連携強化、救急医療体制強化、医師確保対策)

4,686 万円

舞鶴地域医療連携機構の取り組みに支援を行うことにより、地域医療の更なる充実を図ります。

全国高校総体準備経費

366 万円

平成 27 年に本市で開催される全国高校総合体育大会レスリング競技に向けて、設備整備・競技普及を図ります。



海フェスタ京都開催事業

3,650 万円

海の恩恵に感謝し、広く海に親しむことを目的とする「海フェスタ京都」を舞鶴市を中心とした京都府北部地域で開催します。



学校給食運営経費(中学校)

1 億 7,420 万円

秋からは城南・城北中学校でも給食を開始し、安心・安全で、栄養バランスの取れた魅力ある給食を全校で実施します。



子育て交流施設整備事業

6 億 5,262 万円

天候に左右されず多世代が交流し、楽しく子育てに参加できるための施設を整備します。



行財政改革推進経費

133 万円

◆市民による政策評価会…市民から市政についてご意見をいただきます。
◆債権管理の適正化への取り組み…市民負担の公平・公正の確保のため、新たな組織体制のもと、債権管理の適正化を推進します。

体育館整備事業

2 億 1,942 万円

文化公園体育館に空調設備の設置等を行い、誰もが利用しやすい体育館として整備します。



公共施設のあり方検討事業

162 万円

施設の多機能化、複合化による有効活用や長寿命化など公共施設再生実施に向けた具体的な計画づくりを進めます。

子育て支援医療助成

2 億 5,750 万円

子育て世代の経済的負担軽減のため、新たに中学生の入院にかかる医療費助成を独自に行います。

高機能消防指令システム更新整備事業

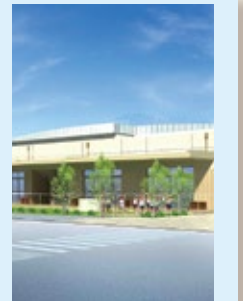
3 億 201 万円

消防救急デジタル無線に対応した高機能消防指令システムに全面更新します。

公立保育所統合整備事業

4 億 1,134 万円

安心・安全の保育サービス環境を確保するため、東地区の 3 公立保育所を統合整備します。



活力あるまちづくり

安心のまちづくり